

令和2年度予算に対する 各会派の意見表明・討論

令和2年度一般会計ほか、4特別会計予算を審査するため、今定例会初日に議長を除く全議員により、予算特別委員会（委員長 福沢剛、副委員長 坂尻まさゆき）を設置し、14日間にわたり慎重かつ厳正な審査を行いました。

各会派から出された意見表明・討論の要旨は、次のとおりです。

新型コロナウイルス対応を万全に、改革をさらに前へ

練馬区議会自由民主党（16人）

令和2年度練馬区一般会計予算、各特別会計予算に賛成。新型コロナウイルス感染症により、先行きの見えない不安感が広まっている。不透明感が増す経済の中にあっても、持続可能な行政運営を実現すること、区民サービスの向上を追求していくこと、この二つが練馬区が担っていく役割。新年度予算は、練馬区独自の虐待対応拠点の設置や子育て支援の拡充、保育所・学童クラブの待機児童対策強化や教育ICTの推進、高齢者・障害者福祉の充実、病院整備・病床確保に向けた取り組み、大江戸線延伸や西武新宿線立体化をはじめとする交通インフラの整備、安全安心なまちづくりに向けた災害対策の強化等、先駆的な政策を織り交ぜながら、区民サービスを着

実に底上げする内容となっており、前川区長の手腕を高く評価する。今後も、改革ねりまをさらに前へ進めていくことを期待する。

【都区財調・財政計画】①事務事業の不断の見直し、聖域なき改革を。②中小企業や商店会支援等、区内経済の活性化を。③自主財源の積極的な確保、受益と負担の適正化、未利用地の積極的な活用を。

【議会費・総務費】①災害時の情報提供体制の強化を。②避難所用テントの導入を評価。積極的な活用を。③ICT環境の充実を。④入札事務は極めて大切。切れ目のない発注とさらなる精査を。【区民費・地域文化費】①町会自治会支援の拡充と掲示板委託料の増額を。②コミュニティ活動保険の予算化を評価。地域団体

型コロナウイルス感染症の拡大防止を。また医療体制、検査体制の強化、高齢者施設への支援充実を。②訪問医療機関のネットワーク構築を。③介護保険料上昇の抑制策として基金の活用を。④光が丘病院の災害時医療機能の充実を。順天堂練馬病院の改修工事は、入院患者の負担とならないよう配慮を。高野台新病院整備は、近隣住民に十分な配慮を。⑤中村敬老館の改修にあたり、丁寧な説明とバリアフリー対応としての下足化を。また休館時の代替施設利用の配慮を。⑥三療サービス券の委託料増額を評価。さらなる増額と有効期限統一を。⑦マイクروطプ普及啓発経費予算化を評価。去勢手術費の負担軽減を。

【都市整備費・土木費】①石神井公園駅再開発事業の早期の計画決定と商店街の無電柱化を。②大二中の教育環境保全と道路整備の両立を。③西武新宿線立体化の早期実現に向け、丁寧な説明と十分な生活再建を。④街路灯のLED化の促進を。⑤石神井川沿いの桜並木の維持を。⑥一日も早い大江戸線の延伸を。補助230号線は用地取得できた部分から順次整備を。⑦放射7号線の開通に向け、あらゆる努力を。⑧区画整理事業の体制強化を。⑨地域の声を生かした特色ある公園づくりを。【教育費】①タブレットパソコンの全児童生徒配備を評価。効果を最大限発揮できる機器の選定を。また教員の支援を。②学校を休む際の連絡手段にデジタルの活用を。③全児童生徒に、オンラインブック・パブリックの観戦を。④活字離れ対策として、新聞や図書館の活用を。また新聞販売店への配慮を。⑤児童生徒数の

急増で教室確保に課題がある学校は、早期改築を。⑥中学校体育館への空調機設置の前倒しを。武道場へも設置を。⑦新型コロナウイルス感染症対応に関して教育委員会として万全な対策を。【こども家庭費】①子育てスタート応援券の拡充を。②青少年と区の関わり拡充を。③練馬こども園のさらなる推進を。④新型コロナウイルス感染症で臨時対応にあたる学童クラブ等、事業者に最大限の支援を。⑤特別区のモデルとなるよう虐待対応拠点の取り組みに全力を。

新型コロナウイルス感染症の万全な対策を！

練馬区議会公明党（11人）

令和2年度練馬区一般会計予算と4特別会計予算に賛成する。今予算では福祉・教育・子育ての政策を最優先に編成されその3分野で前年度比72億円増となった。わが会派がかねてより要望していた施策が盛り込まれ評価する。【都区財調・財政計画】①新型コロナウイルス対策は補正予算を組み対策を。②練馬区児童虐待対応拠点を成功させ都から財源措置を。③来年度予算についてSDGsアイコン表示を。【議会費・総務費】①防災行政無線から放送される災害情報は多言語表記も配信を。②通信基盤強化のため地域BWA制度の導入を。③地震体験型と煙体験型VRの導入を。④災害時帰宅困難者の一時施設の増大を。⑤水災害避難場所の開設基準を明確に。⑥通学路点検で把握した危険ブロック塀を優先撤去せよ。⑦男女共同参画センターに男性相談員を。【区民費・地域文化費・国民健康保険事業費・後高齢者医療費】①窓口申請書類をスマートフォン等から作成できるシステム導入を。②（仮称）ねりま映像文化ウィークは全区的な取り組みを。③区の指定葬儀場は空白地域に拡充を。④未婚のひとり親が寡婦控除の対象となったこ

の周知を。⑤美術館再整備ではアーティスト・イン・レジデンスの展開を。【産業経済費・環境費】①ゼロ・エミッション社会構築に向けて公用車の電気・水素自動車普及を。②石神井池のこいほりは学校の環境教育へ生かす取り組みを。③資源・ごみ分別アプリの機能は粗大ごみの予約支払いができるよう改善を。④集団回収事業の新たな支援策を。【保健福祉費・介護保険費】①高齢者筋力トレーニング会場は全箇所へ送迎を。②チームオレンジの取り組みの積極的な推進を。③ユマニティアの普及と傾聴ボランティアの活用を。④社会福祉協議会の権利擁護制度の周知を。⑤福祉・保健の窓口改革で東京法務少年支援センターの地域援助事業の活用を。⑥ひとり親への養育費立替保証制度の導入を。⑦特定不妊治療の助成対象に事実婚を。⑧練馬光が丘病院移転後の跡施設は区全体のニーズを捉えた効果的な活用を。⑨子どもの権利条約を母子手帳に掲載を。⑩がん患者へ医療用ウィッグの助成を。【都市整備費・土木費・公共駐車場費】①石神井公園商店街通り再整備はイメージ図で地域に説明を。②防災まちづくりは事業計画を

新型コロナウイルス対策は区民の心に

日本共産党練馬区議団（5人）

2020年度一般会計、国民健康保険事業費、介護保険費、後期高齢者医療費の4予算に反対する。反対理由は国保料のさらなる値上げ等の負担増。経済対策を底上げする施策には背を向けた予算であり、住民合意を得ない保育園の委託・民営化や道路の整備を推進し財政難を訴えながら石神井公園駅前再開発に多額の公費を投入する等お金の使い方も問題。

1券の受給対象を広げよ。⑦敬老館は継続し入浴施設を残せ。⑧高齢者の定期健診に聴力測定を加えよ。⑨補聴器購入助成制度を確立せよ。⑩きこえの相談窓口を復活せよ。⑪プロレミアム商品券や住宅改修助成等経済対策を打て。⑫羽田新飛行ルート中止を国に求めよ。⑬温室効果ガス排出削減目標を国以上に引き上げよ。⑭西武新宿線立体化は住民合意で。⑮区内西武池袋線全駅でホームドアの早期設置を。⑯みどりバスは30分に1便の運行を。⑰教員に変形労働時間制を適用するな。⑱小中学校のICT支援員を拡充せよ。⑲教育予算は教員増や給食無償化を優先せよ。⑳小中学校の一斉休校について、柔軟に対応を。㉑区立保育園の委託・民営化は中止せよ。㉒整備目標を引き上げ待機児解消を。㉓問題のある認可外保育施設は無償化対象から外せ。

区民の生活・地域経済の安定を最優先せよ！
練馬区議会立憲民主党（4人）

新型コロナウイルスの流行等による区民生活、地域経済への影響を最小限に止めるため、国・都と連携の上、緊急度に応じて必要な施策を臨機応変かつ速やかに講じること、を強く区に要望するとともに、緊急を要することから令和2年度一般会計・各特別会計予算に賛成。ただし一部の事業や計画は強化拡充、見直し等が必要。以下個別に要望する。
①石神井公園駅南口再開発事業は当事者の合意形成や近隣住民の理解が不十分。対話環境の見直しや区の一層の定量的説明が必要。いったん停止されたい。
②新型コロナウイルスの影響を受ける区内事業者への相談窓口・経済支援を



予算特別委員会

区民、事業者を守る万全な新型コロナ対策を
練馬区議会未来会議（3人）

子育て、福祉、教育関連を充実させた予算編成であり各事業に会派提案内容も数多く予算化された事を評価し賛成。
①新型コロナ対策で区内事業者へ経済支援を。②人口構成の変化に合わせた区立施設利用料の受益者負担の検証、高齢者の社会参加の在り方の検討を。③としまえん跡地にハリーポッター施設建設と報道された。隣接地の住環境に十分配慮を。④カールセルエルドラドの保存要請を。⑤総合評価方式の評価項目として障害者福祉作業所活用の検討を。
⑥本庁舎案内にデジタル案内を導入を。⑦産業団体と連携してSDGsの理解活動推進を。⑧農業者へさらなる経済支援を。⑨中高年層のひきこもり対策へ窓口の充実を。⑩歩道を狭めている植栽の見直しを。⑪中村橋バス停の場所を含め利便性向上を。⑫みどりバス南大泉ルートの保谷駅乗り入れの早期実現を。⑬特別支援学校の会計年度任用職員は複数校契約の仕組みの構築を。⑭保育士確保定着化に欠かせない研修の充実を。⑮駅の近くに室内こども広場の整備を。

地域の声を聴き、現場の支援と制度の改善を
市民の声ねりま（3人）

①新型コロナウイルス対策、全面支援を国に求めよ。また、学校関連職員、事業従事者の休業補償、学童等の現場支援を。②森林環境譲与税は基金化を。③第5次男女共同参画計画の性教育出前講座は年齢に応じ全校で実施を。④性暴力被害の支援強化を。⑤避難拠点の性被害対策を。⑥選択的夫婦別姓導入、国に要望を。⑦地域団体への区事業委託の推進を。⑧環境基本計画2020は温室効果ガス排出量ゼロ宣言を。⑨ひきこもり対策、家族支援拡充を。⑩多胎児支

一人ひとりの人権が尊重される区政運営を
生活者ネットワーク（2人）

子どもの人権擁護、気候変動に危機感のない予算に反対。
①森林環境譲与税活用は友好都市の森林再生に。②誰もが区長と対話できるタウンミーティング開催を。③種苗法の

「ダイバーシティ練馬」の実現に向けて
都民ファーストの会練馬区議団（2人）

「区民ファースト」「情報公開」「賢い支出」の基本視点と現在の社会情勢を踏まえ、令和2年度予算に賛成する。
新型コロナウイルス感染症に伴う一斉休校や公式行事等の中止が相次ぎ、経済社会活動の停滞が懸念されるため、区民の生命と財産を守るよう、区政運営に取り組みとともに、東京都とのさらなる連携の強化を期待する。また、介護や

「悪質なNHK集金人」がいる限り区民の安全・安心をお守りすることはできないと考える。悪質なNHK集金人は深夜に突然訪問し、大声で怒鳴り、ドアを蹴り、高圧的な態度で無理やりサインをさせるなどの行為を繰り返しており、涙ながらに助けを求め電話が絶えることがない。寧な対応を。

悪質なNHK集金人が来ていませんか？
練馬区民の会（1人）

令和2年度予算 行政の具体的運営力に疑問
オンプズマン練馬（1人）

令和2年度予算は都区財政調整交付金に依存。独自性がなく抽象的なイメージ区政の展開であり実態は民間委託への依存が大きく福祉・商工・文教政策、病院等すべての問題において具体的な政策が見られない。文書だけの政策では区民の信頼は得られず行政責任は果たせない。貴重な都

非常時こそ地域社会のあり方が問われる
市民ふくしフォーラム（1人）

災害時・非常時は高齢者、障害者など生活にサポートを要する人ほど大きな困難に直面する。普段から障害のある

令和2年度予算に対する各会派の態度

Table with columns for political parties (自民党, 公明党, 共産党, 立憲民主, 練馬未来, 市民の声, 生活ネット, 都民ファ, オンプズ, 市民ふくし, 練馬会) and rows for budget items (一般会, 国民健康保険事業, 介護保険, 後期高齢者医療, 公共駐車場). Includes a legend for赞成 (green) and 反対 (red).

温かく強い地域社会を実現するための施策の充実を。
①インクルーシブ教育の実現のため、特別支援教育について積極的な発信を。②学校休校に伴い、特に障害児の家